



2019-2020 年度 ライオンズクラブ国際協会 336-C 地区
第 2 回 地区 GLT (会則・IT・MC・ライオンズ情報) 委員会 議事録

日 時： 2019 年 10 月 9 日 (水) 16 : 00~17 ; 30

場 所： キャビネット事務局

司 会： 地区 GLT (会則・IT・MC・ライオンズ情報)

委員会委員長 大西 龍夫

議事録作成者： 大田 英樹

委員長サイン： 大西龍夫

出席者

	役 職	氏 名	所属 LC	出欠
1	地区キャビネット幹事	上野 康史	広島デルタ	×
2	地区 GLT コーディネーター	田中 育実	呉うるめ	○
3	5R リジョン・チェアパーソン	池田 照典	東広島	○
4	地区 IT 推進プロジェクトリーダー	坪井 高義	広島フェニックス	○
5	地区 GLT 委員長	大西 龍夫	広島太田川	○
6	担当地区キャビネット副幹事	大田 英樹	広島ロイヤル	○
7	地区 GLT 委員 (1R)	北川 義行	府中	○
8	地区 GLT 副委員長 (2R)	弓場 丞	尾道因島	○
9	地区 GLT 委員 (3R)	東 忠昭	呉	×
10	地区 GLT 委員 (4R)	児玉 賢司	広島双葉	×

■議事録作成者の選出 (委員長選出) 大田担当副幹事が選出された。

- 【議題】
1. クラブアンケートの検討
 2. MC について、事例検討
 3. 各クラブへ GAT (GLT・GMT・GST) 担当届出のお願い文書作成
 4. その他

【議事要約】

1. クラブアンケートの検討

- ・クラブアンケートを実行することが、真に役に立つのか。
 - ・リーダー育成には、各クラブ内にて、新旧会員の例会やアフター5の交流を通して指導し、育成するのがベスト。
 - ・クラブ内のガイディングライオン（スポンサークラブに依頼）が1年かけて育成する。
 - ・退会防止は、声を掛けて参加を勧める。
 - ・委員会として結果クラブアンケートの実行については、中止とする。
 - ・指導者としてのガイディングライオンの育成を実行する方が良い。
 - ・5年以内の退会者が50%。退会防止になるアンケートを考える。
 - 退会原因・・・「人間関係」「おもしろくない」「経済的問題」「社会貢献がみえない」
 - 入会要因・・・「義理人情」「仕事関係」「遊びの団体」
 - ・奉仕活動については各個人が奉仕の実感がある活動にもっていけないか、ただそこに居るだけの奉仕活動では実感は得られないのではないか。
- ★「入りたい」と思われるクラブにするためには
- ・「人間関係を広めたいから、このクラブに入りたい」と思われるクラブにする
 - ・動機は、仕事関係でも可
 - 広島ライオンズクラブ、福山ライオンズクラブ

2. MCについて、事例検討

- ・活動の実態情報が欲しい。
- ・小さい事柄でも提供してほしい。
- ・広島市のケースはあまりできない（市の仕事になっている）。
- ・新聞社やマスコミに取材の依頼をする。
- ・会員にマスコミ関係者を入会させる。
- ・今回の議題の表で良い（実行）、その他の情報も求める。

3. 各クラブへGAT（GLT・GMT・GST）担当届出お願い文書作成

- ・各クラブの会長から新情報が下に伝わるよう、専任の担当者を出してほしい（伝わっていないのが実態なので。）
- ・336-C地区（事務局ネットワーク）があれば情報が伝わりやすい。
事務局ネットワークとはキャビネット事務局と各クラブ事務局が少なくともメールレベルで繋が
り、双方向で情報交換が可能な状況を構築する。
- ・今後、上記に関して実行に向けて、よく検討する（来年度実行に向けて）

4. その他

- ・ IT (HP) に関しては、GLT は深く介入しない
- ・ キャビネット主催で IT 研修会を開催する。11 月のサバンナ廃止に伴い、意思を統一する。
(10 月 25 日、福山ニューキャッスル・広島市文化交流会館にて)
日本ライオンズ、複合地区において IT 化に対する方向性にブレが多いのではないか。
- ・ 当委員会が発信する事項について、宛先を「GAT 委員会担当者」のように分かりやすくする。
- ・ 当委員会のアンケート等各クラブに依頼する場合は、発信者名にはガバナーの名前も入れる。
- ・ 地区誌は当委員会でポイントのみ押さえ、資料提供しあとは委託業者に任せる。
- ・ 上記「IT 研修会」(10/25 開催)に、当委員会委員はできれば参加してほしい。
- ・ 次回委員会(12 月 4 日)は、忘年会を兼ねる

以 上